

 **ヤギ除草の第2回試行の結果報告** 

きいめえさん

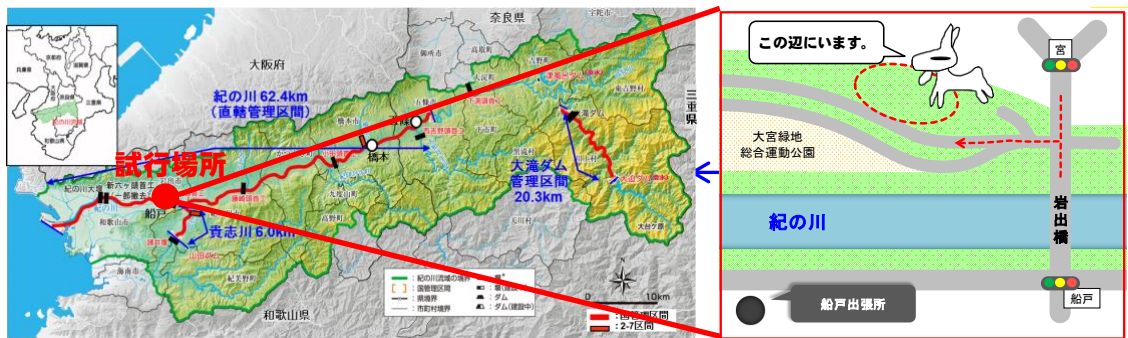
**きいめえさん通信**  
 第11号

これまで「きいめえさん通信」第5～10号にてお知らせしてきた「ヤギ除草の第2回試行」について、皆様のご理解・ご協力により、無事終わることができました。ありがとうございました。

今回の試行の結果について、ご報告します。

**【ヤギ除草の第2回試行の概要】**

- (1) 試行期間：平成28年10月24日～平成29年3月4日（年末年始除く）
- (2) 試行場所：紀の川右岸 16.2-16.4km 付近（岩出橋下流右岸側）
- (3) 試行範囲：約4200m<sup>2</sup>
- (4) ヤギ頭数：4頭（途中交代・出産による子ヤギの増加はあったが、基本的には4頭で除草）



**【ヤギ除草の目的】**

- (1) 「堤防除草」 河川堤防は、堤防点検のため、年2回の除草が必要である。これをヤギに除草してもらう。
- (2) 「環境保全」 ヤギ除草では刈草が発生せず、廃棄物が減る。機械の燃料が不要である。
- (3) 「コスト縮減」 除草経費の多くを占める刈草処分費用が不要になる。
- (4) その他 ヤギ除草の情報を発信することで、除草作業についてより多くの方に知っていただくことができる。

**【ヤギ除草の効果と課題】**

**(1) 「堤防除草」の効果と課題**

- ① 試行期間4ヶ月で、試行範囲4200m<sup>2</sup>の草をまんべんなく除草した。
- ② 10月～12月は、夏に草が成長し、草丈が高く、茎が固い草が多かったり、冬になり、枯れた草が増えたりしたため、除草があまり進まなかった。
- ③ 1月～3月は、食べ残した草を刈り倒したためか、少しずつ除草が進むようになった。春が近づくと堤防に新芽が出てきて、ヤギは新芽を好んで食べた。

**(2) 「環境保全」の効果** 前回同様、刈草は発生せず、機械の燃料も不要だった



(現場の写真)



10月24日：ヤギ除草前



12月28日：途中経過

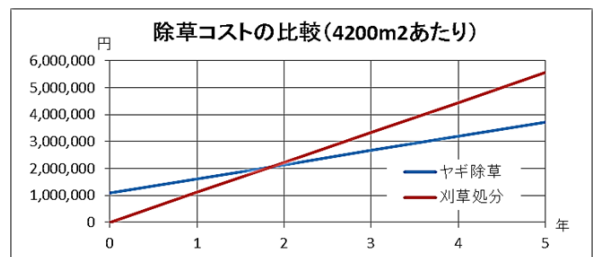


3月6日：ヤギ除草完了後



### (3) 「コスト縮減」の効果

- ①ヤギ除草の場合、柵の設置の初期費用がかかるものの、ランニングコストがヤギのレンタル費用や世話代のみなので、2年以上継続して実施すると、一般的な除草（機械除草＋刈草の有料処分）よりもコストが安くなることがわかった。



### (4) その他の効果と課題

- ①PR 効果
  - ・前回同様、「きいめえさん通信」のチラシ持ち帰り、HP 閲覧をしていただいた。
  - ・小学生の団体見学があったほか、日常的に散歩や通行される方に名前を覚えてもらえたり、出産を気にしていただいた。
- ②次の課題
  - ・取り組みの内容をもっとたくさんの方に知っていただく。
  - ・河川管理者と地域の方々との交流。



### 【ヤギ除草の第2回試行のまとめ】

- (1) 堤防除草、環境保全、コスト縮減の効果が見られた。
- (2) 4200m2 の堤防でも、4 頭で4ヶ月あれば除草できることがわかった。
- (3) ヤギは、丈の高い草、茎の固い草は食べるのが苦手だが、刈り倒すと少しずつ食べることがわかった。
- (4) ヤギは、柔らかい草や新芽が好きでよく食べるので、春前（3月頭）のヤギ除草がより有効なことがわかった。
- (5) 地域のたくさんの方々に熱心に見守っていただいていることがわかった。

### 【次回に向けて】

- (1) 効果が確認できたので、来年も引き続き実施する。
- (2) 面積は4200m2程度で良いが、除草時期を再度検討する。
- (3) その際は、ヤギの草の好みの他、梅雨や台風の時期、堤防を点検する時期なども考慮して、より良い時期を選ぶ。